

2018年12月15日

当院で卵巣癌の治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会
「本邦における卵巣癌（上皮性腫瘍）に対する妊孕性温存治療に関する実態調査」

◆研究の目的と概要◆

当院では、卵巣がんの妊孕性温存治療の成績向上の目的で、卵巣癌に対して妊孕性温存療法を施行した患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

なお、この研究は、聖マリアンナ医科大学病院鈴木直医師が主体となって実施しており、全国の施設が参加しています。

http://www.jsog.or.jp/modules/committee/index.php?content_id=7

◆対象となる患者さん◆

2009年1月から、2013年12月までの間に、15～39歳で卵巣癌に対し妊孕性温存治療を受けられた方

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、病理所見、化学療法の有無、再発の有無、術後の妊娠経過

- * 患者さん個人が特定されるような情報は一切公表されません
- * この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
- * この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。
- * 研究センターへのデータ送付後一定期間（2020年3月ころまで）を経て、当院からのデータの照合はできなくなりますので、それ以降の匿名化された情報の消去は困難となります。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
産婦人科 研究責任者 長谷川 雅明

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究推進部）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明